

Basic information

法人設立年月日	2011年12月19日
指定年月日	2014年1月14日
資本金等	-
構成団体等	東京大学、千葉大学、一般財団法人柏市まちづくり公社、柏商工会議所、三井不動産株式会社
職員数	役員6名、事務局5名

Project

1 柏の葉キャンパス国際タウン構想

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 共有ビジョンの策定及びフォローアップ

公・民・学で共有している柏の葉のまちづくりのビジョンである「柏の葉国際キャンパスタウン構想」の策定及びその推進、フォローアップを行っています。



柏の葉国際キャンパスタウン構想
KASHIWA NO-HA International Campus Town Initiative

3 UDCK施設運営

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 地域連携を生み出す拠点施設の運営

東京大学の施設内に設けられた連携型まちづくりを進めるための拠点。地域に開かれたなオープンな拠点として、地域の活動や情報を集めて、議論したり、繋ぎ合わせたり、発信したりしています。



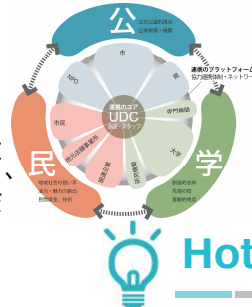
■ 法人の紹介

プラットフォームとしての任意団体「柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）」を母体としつつ、法人格を持つ団体として、契約行為、調査研究、計画立案、実践、並びにこれらの支援等シンクタンク機能を担う形で、任意団体の活動をサポートしています。

■ 官民連携による事業推進体制

これからのまちづくりを解くカギは、「公・民・学」連携による「マス・コラボレーション」にあるという考え方

の下、共有のビジョン、経営資源（人・モノ・カネ・場所）を持ち寄る仕組みと拠点づくりによって、事業を推進しています。



Hot topic

■ 活動エリア（約1300ha）

千葉県柏市北部のつくばエクスプレス沿線、柏の葉キャンパス駅～柏たなか駅一帯の開発地区内を含むエリア。



柏の葉エリアの中心部（※計画含む）

2 質の高い快適な空間づくり

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 建築物景観協議と公共空間デザイン調整

柏市より景観整備機構の指定を受け、景観重点地区に指定されている柏の葉キャンパスエリア内での建築行為等に対して景観協議を行うほか、区画整理事業区域の公共空間等のデザイン調整を行っています。



■ 参加型で育てる「ヒューマン×グリーン×テクノロジー」のまちづくり

エリア内のウォークアビリティ向上のため、住民や千葉大学院生の参加型で、プランターやソーラーランタン、ベンチ、サイン、アート等を道沿いに設置し、賑わいの創出とウォカブルなまち並み形成に取り組んでいます。



4 柏の葉スマートシティの推進

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 実行計画推進、コンソーシアム運営

柏の葉スマートシティコンソーシアムの事務局を担い、実行計画の策定、計画に基づく関連プロジェクト（主にエネルギー・モビリティ・パブリックスペース・ウェルネスの分野）を推進しています。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://www.udck.jp/>